

2016年9月8日

主催：復興庁 企画・運営：一般社団法人東の食の会

協力：福島県/ヤフー株式会社/シナジーマーケティング株式会社
一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺ



福島のヒーロー農家、販売事業者、福島の食のファンが結集。「食のコミュニティ」が新たな価値を生む

福島の食のファンクラブ「チームふくしまプライド。」結成

～ファンクラブ登録メンバーには、「農家ツアー」や「会員限定販売」の特典～

復興庁と一般社団法人東の食の会は、9月8日（木）14:30より、チャンネルスクエア（福島市）にて、福島の食のファンクラブ「チームふくしまプライド。」の発足をはじめ、福島の食の新しい時代の幕開けとなる取組について、記者発表会を開催した。

発表会では、「気軽に農家に会えて、素敵な商品が買える」福島の食のファンクラブ「チームふくしまプライド。」発足について発表。「赤い彗星」と異名をとる有機農家、男前酪農家コンテスト日本一の若き酪農家、日本の耕作放棄地問題に真正面から挑む新規就農の開墾者、桃の糖度で世界一のギネス記録に挑む果樹農家など、新しい福島の農業を作るヒーロー農家が熱い想いを語ると共に、彼らが参加するマーケティング・キャンプ「福島ファーマーズ・キャンプ」の紹介、福島産のヒット商品企画第一弾として、秬の美容ドリンク「Cozy Beauty」の発表が行われた。

発表概要については以下の通り。

【発表概要】

① 福島の食のファンクラブ「チームふくしまプライド。」発足

- ・ 「気軽に農家に会えて、素敵な商品が買える」福島の食のファンクラブ。
- ・ 会員メンバーは、福島の農家と交流し、福島の商品の販売情報を入手し、商品を購入して楽しむとともに、会員限定の商品購入やツアー参加、Facebookでの相互交流もできる。
- ・ ウェブサイト運営のプロであるヤフー株式会社と、ファンクラブ運営のプロであるシナジーマーケティング株式会社の企画の下、地元福島県で活動する一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺが「チームふくしまプライド。」の運営を行い、県内外の知見を活かしてファンクラブの拡大につなげる。

（*詳細は別紙「チームふくしまプライド。について」参照）

② 福島ファーマーズ・キャンプのご紹介

- ・ 新しい福島の農業を作るヒーロー農家を生み出す、マーケティング・キャンプ。
- ・ 浜・中・会津の地域の垣根を超えて、新しい福島の農業を作るという志とプライドを共にする農業者たちが、マーケティングやブランディングについて学び、相互に学びあいがら、連携して具体的アクションを起こしていく。

（*詳細は別紙「福島の食のプラットフォームについて」参照）

③ 福島の米と秬（こうじ）の美容ドリンク「Cozy Beauty（コージー・ビューティ）」新発売

- ・ 地域からヒット商品を生み出してきた「東の食の会」がプロデュースし、「チームふくしまプライド。」のメンバー、さらには一般の消費者にも広く受け入れられ楽しめる福島産のヒット商品を開発していく
- ・ 第一弾として、福島産の米と秬（こうじ）だけからなる、米秬の美容ドリンク「Cozy Beauty」を発売。斬新なデザインで、今業界注目の発酵食品のイメージを一新し、美容意識の高い女性をターゲットにヒット商品を目指す。

（*詳細については別紙「Cozy Beautyについて」参照）

チームふくしまプライド。



主催者あいさつ	復興副大臣 長沢広明
来賓者あいさつ	福島県 副知事 鈴木正晃
福島の食のプラットフォームの説明	(一社)東の食の会 代表理事・楠本修二郎
① チームふくしまプライド。について	福島農業者の皆様 ヤフー株式会社 社会貢献推進室室長・妹尾正仁 (一社)ふくしまチャレンジはじめっぺ 代表理事・加藤博敏
② 福島ファーマーズ・キャンプの紹介	(一社)東の食の会 事務局代表・高橋大就
③ Cozy Beauty お披露目	(一社)東の食の会 事務局代表・高橋大就 株式会社フクイチ 代表取締役・尾形寿一
応援コメント	クリエイター 箭内道彦（ビデオ） キリン株式会社 CSV 推進部 絆づくり推進室室長・野田哲也
フォトセッション	
チャンネルスクエアの紹介	(一社)F-World 代表理事・平学
質疑応答	
試食会	協力：レストラン「ブランコ」（郡山市）

【当日登壇した生産者】*詳細については別紙「福島ファーマーズ・キャンプの主な参加者のごく一部のご紹介」参照

- ・ 元木寛／株式会社ワンダーファーム（いわき市）
- ・ 加藤晃司・絵美／株式会社カトウファーム（福島市）
- ・ 白石長利／ファーム白石（いわき市）
- ・ 古山浩司／古山果樹園（福島市）
- ・ 江川正道／農業生産法人株式会社エガワコントラクター（喜多方市）
- ・ 廣田拓也／株式会社 GNS／NPO 法人 Leaf（二本松市）
- ・ 渡辺佳菜子／めごい菜農園（西会津町）
- ・ 清水大翼／NPO 法人明日飛子ども自立の里（鮫川村）
- ・ 長谷川純一／人と種を繋ぐ会津伝統野菜（会津若松市）
- ・ 大野栄峰／大野農園株式会社（石川町）

【応援コメント：クリエイター箭内道彦（やないみちひこ）氏のコメントより抜粋】

『「チームふくしまプライド。」結成おめでとうございます。

「ふくしまプライド。」という言葉は、もともと福島県の恵みを発信する CM のために生まれたコミュニケーションワードだが、今回このような形で、新しい力をもって広がっていくことを生みの親としてうれしく思う。

2011 年以降の生産者の苦労と努力、そこから生まれた高い品質に対して頭が下がる思い。内堀知事とも常々話しているが、そこから強く感じるのは、誇りとプライド。それは前に進もうとしているぼくたち、みんなに必要なもので、精神論だけでなく、結果を作る、新しいものを生む原動力も含めて「ふくしまプライド。」。

たくさんのヒーロー・ヒロインが生まれていくのが楽しみであり、皆さんが作るおいしさや高い品質を楽しみに味わいたい。』

【活動の背景】

「福島 12 市町村の将来像に関する有識者検討会」における提言を踏まえ、復興庁は福島フードファンクラブの設立・運営に関する検討に取り組んでいます。一般社団法人東の食の会はその取組みの中でモデル事業を担い、福島県、ヤフー株式会社、シナジーマーケティング株式会社、一般社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺの協力を得て、福島県内で「新しい農業」に取り組む気概のある農家の皆様と連携して活動を行っています。

【一般社団法人 東の食の会について】

人材育成・商品プロデュース・販路マッチングの 3 つの活動を中心に、2011 年 6 月に発足後一貫して東北の食の生産者の皆様のビジネス向上のために活動を行っています。

三陸フィッシャーメンズ・プロジェクトを通じて水産業の皆様と活動をし、サヴァ缶（二種・累計およそ 130 万缶販売達成）や、高機能性海藻アカモクの地域横断リブランディング・プロジェクト（震災前の 5 倍の売上達成）のプロデュースなど、商業的にインパクトある活動を行っており、福島農業でも、具体的な経済インパクトの創出を目指しています。

【生産者への取材申し込みやその他の問合せ先】一般社団法人 東の食の会 担当：芦間忍

TEL：03-5447-6273 / 070-2151-0353 / e-mail：shinobu@higashi-no-shoku-no-kai.jp

◇東の食の会 URL：<http://www.higashi-no-shoku-no-kai.jp/>

◇東の食の会 facebook：<http://www.facebook.com/higashinoshoku>

【別紙：福島県の食のプラットフォームについて】

復興庁の支援のもと、一般社団法人東の食の会は、「福島県の食のプラットフォーム」として次の4つのアクションを行っている。

1. プライドを持ってモノづくりをしている福島の生産者たちの食のファンクラブ「チームふくしまプライド。」の発足・拡大
2. 福島の農業者にマーケティングやブランディングを学びながら、連携プロジェクトに取り組む「福島ファーマーズ・キャンプ」の実施
3. 福島の食からのヒット商品開発
4. 販路開拓

1. 食のファンクラブ「チームふくしまプライド。」について

■概要

ウェブサイト運営のプロであるヤフー株式会社と、ファンクラブ運営のプロであるシナジーマーケティング株式会社の企画の下、地元福島県で活動する一般社団法人「ふくしまチャレンジはじめっぺ」が、ファンクラブとECサイトの運営を行う。

ヤフーは、「東北の本当に欲しいものを買える」ECモール「東北エールマーケット」を運営。今回、東北のうち福島県産品に特化した特設ページを立ち上げた。「チームふくしまプライド。」ストアを中心に、「プライド」を持った15品目を掲載した。

ファンクラブ登録メンバーには、以下の特典を提供。その他の特典を、随時追加する。

1. 「ヒーロー農家」の希少な農産物など限定商品を、「チームふくしまプライド。」ストアなどで購入
2. 「畑レストラン」など福島の農家でしか体験できない限定ツアーや、限定特典に参加
3. 会員限定のFacebookグループに加入でき、農家と継続的な交流。

今回、インターネット調査とシナジーマーケティング独自の価値観分析技術を活用し、「人と自然が好きなアクティブ・ソーシャル系」男性・女性を、主要なターゲット層に決定した。「農家ツアー」や「会員限定発売」に大きな魅力を感じている、このターゲット層への積極的な告知をこれから進め、ネット通販での購入と、実際のイベントや店舗を通して、会員メンバー登録を促す。

■会員獲得キャンペーン

今月8日から2016年3月末まで、果物、米、日本酒など福島を代表する商品が、毎月10人にあたるキャンペーンを実施する。

URL : https://f.msgs.jp/webapp/form/19524_ywcb_1/index.do

■参考サイト

「チームふくしまプライド。」サイト：

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/hajimeppe/>

ヤフー東北エールマーケット：

<http://tohoku.yahoo.co.jp/yellmarket/>



IDでもっと便利に新規取得 ログイン **YAHOO!**
JAPAN

買い物はモノだけではない。応援です。
そんなマーケット。

東北 Yell Market
エールマーケット

TOP 海の幸 ものづくり 東北の味 ランキング 特集一覧 コンセプト

▶ 大人気の「山田の牡蠣くん」はこちら ▶ 東北の風物詩「ホヤ」が今年も販売開始 ▶ ふわっふわの食感とうまみが人気「塩パン」



👑
今月の東北の味
ランキング

🍴
東北の味

✂️
ものづくり

🐟
海の幸

ヤフー福島特設ページ（8 日開設）：

<http://tohoku.yahoo.co.jp/yellmarket/speciallist/fukushimapride/index.html>



IDでもっと便利に新規取得 ログイン **YAHOO!**
JAPAN

買い物はモノだけではない。応援です。
そんなマーケット。

東北 Yell Market
エールマーケット

TOP 東北の味 ものづくり 海の幸 ランキング 特集一覧 コンセプト

TOP > 特集一覧 > ふくしまプライド



おいしさ、安心・安全への取り組み、「旬の食材」や「ものづくり」。ひとつひとつに、生産者たちの誇り（＝プライド）がたくさん詰まっています。そのような商品を紹介し、みなさまのもとへお届けします！

「果物詰め合わせ」や
「日本酒セット」など
お得な特典いろいろ

ファンクラブ無料会員募集中！
チームふくしまプライド。

 >
(外部サイト)

2. 福島ファーマーズ・キャンプ

- ・ 新しい福島の農業を作るヒーロー農家を生み出す、マーケティング・キャンプ。
- ・ 浜・中・会津の地域の垣根を超えて、新しい福島の農業を作るという志とプライドを共にする農業者たちが、マーケティングやブランディングについて学び、相互に学びあいながら、連携して具体的アクションを起こしていく。



福島ファーマーズ・キャンプ

学ぶ

- ・ (講師から学ぶ) マーケティング、ブランディング、商談などのスキルに関する講義
- ・ (参加者同士から学ぶ) 相互農場訪問

やる

- ・ 販路開拓、商品開発の実践

伝える

- ・ 活動の積極的な発信、次世代へのメッセージ

育てる

- ・ 次世代の担い手の育成

別紙：福島ファーマーズ・キャンプの主な参加者のごく一部のご紹介

顔写真と事務局からの紹介文	① 名前 ② 活動拠点 ③ 所属団体など ④ 主な生産物と特徴 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加するにあたってのメッセージ ⑥ 事務局コメント
震災後福島に移住した 元気印の新規就農夫婦 	① 稲福由梨 ② 田村市 ③ 福福堂 ④ 無農薬・無化学肥料栽培でつくった黒米と米で、黒米甘酒や黒米うどんなどの6次化商品を開発し販売。その他に、エゴマやブルーベリー、小麦も栽培し、6次化商品に展開している。 ⑤ 福島から食と農を通して、「福」を届けたいという想いで活動しています。東京から移住して、4年目。日々、福島を魅力を感じながら、その魅力をいろいろな形で発信していきたいです。 ⑥ 田村市から新しい農業をけん引する人材ですとご推薦。熱い想いに向かって真っすぐ進む姿は感動的です。
日本の耕作放棄地問題に 真正面から挑む新規就農の開墾者 	① 江川正道 ② 喜多方市 ③ 農業生産法人株式会社エガワコントラクター ④ (事業概要)・野菜の生産—アスパラガスを中心とした露地野菜の栽培 ・大型機械による作業受託—圃場整備、作業請負 ⑤ 今までになかった横のつながりができたことで、これからどんな新しい農業のかたちが生まれていくのか、また自分がそこにどう関わっていけるのかすごく楽しみです。 学ぶべき部分は真摯に学び、変えるべき部分はしっかり変える精神で頑張ります。よろしくお願いします。 ⑥ 飾ることなく、気負うことなく、自然に抱かれて営むのが農業だと語る姿と、モノづくりへの探求心には、すでにファンも多いのは納得。
農業の新たな可能性に挑戦し続ける Cool な果樹農家 	① 大野栄峰 ② 石川町 ③ 大野農園株式会社 ④ 創業時からこだわり続けている土づくりの結果、基準値を大きく超える『糖度』と特玉と呼ばれる『大きさ』を誇る、桃・梨・りんごが自慢です。毎年全国 8,000 件を超えるリピーター様からご支持を頂いております。また六次化商品にも力を入れており、G7 伊勢志摩サミットにおけるおもてなし贈呈品として弊社の「りんごジュース」をご選定いただきました。 ⑤ 農園ビアガーデンなどのフルーツ x ツーリズムにも力を入れています。ぜひ「買って食べる」だけでなく、農業の現場に遊びに来て体感していただきたいと思っています。移動式のピザ販売も行っており、県内の農産物とのコラボを積極的に行っています。 ⑥ 大野さんは、大野農園の他に「農業をカッコよく次世代につなげる」Cool Agri という団体のリーダーも務めている、福島農業をけん引する方です。
行動派の米農家。 とにかく明るく楽しい農業を伝えたい！ 	① 加藤晃司・絵美 ② 福島市 ③ 株式会社カトウファーム ④ 福島市で 36ha の田んぼを作付けしています。主力商品は福島県品種天のつぐです。 ⑤ 福島市のこれから増えていく田んぼを積極的に作付けして、福島県の農業経済の活性化につなげていき、新たな商品開発、栽培開発をしていきたいです。 ⑥ 思い立ったら即行動！ 地元の先輩農家さんにも愛される、人と人を繋ぐ明るいご夫婦の周りから生まれるエネルギーで、福島農業に旋風を巻き起こす予感。

別紙：福島ファーマーズ・キャンプの主な参加者のごく一部のご紹介

顔写真と事務局からの紹介文	① 名前 ② 活動拠点 ③ 所属団体など ④ 主な生産物と特徴 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加するにあたってのメッセージ ⑥ 事務局コメント
いわきの白石さんとは先輩後輩の仲。 白石さんの稲わらを食べた和牛を 育てています。 	① 草野純一 ② いわき市 ③ 草野畜産 ④ 黒毛和種繁殖業(子牛生産)と水稻をしています。耕畜連携で循環農業を実践しています。 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加して地域を超えた連携をする事で、いわき市では生産していない野菜や果物とのコラボ商品を、浜、中、会津の生産者と作れることを楽しみにしています。まずは、いわき産牛肉をつくります！ ⑥ カウボーイハットの畜産家。いわき市内のチームワークは、どんどんその輪を三陸水産や県内の他の地域の農家さんとのコラボにも広げています。これからも楽しみです。
代々受け継がれたふるさとの味を 「今」の食卓に届けたい。 	① 後藤正人・千夏 ② 本宮市 ③ 御稲プライマル株式会社 ④ 米(特別栽培米)ときゅうりを生産。6次化商品として、米や米粉を使ったパン・お菓子や餅、漬物を生産している。現在、お料理専用米を開発中！ ⑤ 福島の農業を知り、繋がっていかれたらと思います。一押しの「三五八」は、まだ出会っていない方にどんどん広めていきたいです！ ⑥ 後藤さん家は、仲良くご家族で昔ながらの味を大切に、新しいデータで裏付けられた商品を開発しています。三五八は、新しい発酵食品としてブームの予感！
皆の良き指導者であり、良き仲間、 おいしい野菜の伝道者。 	① 佐藤泉 ② 福島市 ③ 有限会社三扇商事 ④ ぼかし肥料を使用し、味の良い有機野菜を作ります。夏場はブルームきゅうりとトマトが人気。果樹は、桃・梨・リンゴなど福島を代表するもの。冬場はこらや春菊、縮木ウレンソウ、莖立菜、グリーンピースと、福島の旬を届けています。 ⑤ 新たにできたこの連携を有効に使う、おいしいふくしまの食べ物をセットでお届けできるようなサービスを作りたい。 ぼかし肥料を使用し、40年以上おいしいものを作り続けている技術を、若い世代に伝えていきたい。すでに今回の連携で知り合った農家さんが学びたいと集まってくれて、今後の福島農業が本当に楽しみです。 ⑥ 農業をする人で知らない人はいないと言われる「ぼかし肥料」の開発一家。佐藤さんは、すでに後輩農家への技術指導などリーダーシップを発揮しています。経験を惜しみなく共有する福島農業の監督的存在ですね。
誇り高き生産専門の農家が 次のレベルを目指します！ 	① 佐藤忠保 ② 会津若松市 ③ ④ 会津盆地で特Aランク・食味値86のコシヒカリを安定生産しています。トマト、アスパラは冬場の雪をいかけたミネラルがたっぷり入った土壌にこだわり、会津伝統野菜の余時きゅうりも生産中。 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加することで、いろいろと学び生産専門の農業からの脱出を目指しています！！ 消費者との直接販売による最短での出荷が目標です。 ⑥ 農業一家に生まれ、誇りをもって生産を続けています。が、それだけでは終わりたいと新たな出会いから新たな目標を掲げて、躍進中。会津の伝統を守る次世代農家です！

別紙：福島ファーマーズ・キャンプの主な参加者のごく一部のご紹介

顔写真と事務局からの紹介文	① 名前 ② 活動拠点 ③ 所属団体など ④ 主な生産物と特徴 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加するにあたってのメッセージ ⑥ 事務局コメント
岳温泉のお土産屋さんは、元コック おいしいお土産品を作ります 	① 佐藤善彦 ② 二本松市 ③ 株式会社佐藤物産 ④ 安達太良山の麓で採れる新鮮な牛乳を使ってつくったミルクジャムや、手作りのジンジャーシロップ、おんせんたまごを全て自社にて製造しております。 ⑤ 広大な面積の福島県は食材の宝庫！ 全国1位は少ないかもしれないけど、オールマイティーに全てレベルが高いです。そんな福島の食材を加工品という形で元コックがお届けします。 ⑥ 福島県は温泉県。 岳温泉のお土産屋さん発の6次化商品で、モノをきっかけにした旅や観光にもつなげたいと高い志に向かう姿が印象的。
男前酪農家コンテスト日本一！ の若き酪農家 	① 清水大翼 ② 鮫川村 ③ NPO 法人 明日飛子ども自立の里 ④ 高原で愛情をたっぷり注いで育てているジャージー牛から搾った、栄養たっぷり甘い黄金ミルクを作っています。 ⑤ より美味しく消費者に届けるために「黄金ソフトクリーム（仮）」の商品開発中。 日本では珍しいジャージー牛のミルクをより多くの方に美味しく味わってみたいです。 ⑥ 体が大きく乳量も多いホルスタインではなく、あえて体が小さく乳量は少ないが味が濃厚なジャージー牛にこだわる、心優しい動物好きの酪農家。 名刺の肩書のセンスに、光り輝くものを感じました。これからの生産者は、明るく積極的に自分を売り込むセンスも必要ですね。
人と人を食で繋ぎ、 地域の活性化及び、 地方と都市を繋ぐ農家 	① 白石長利 ② いわき市 ③ ファーム白石 ④ 主に冬野菜（ブロッコリー、キャベツ、人参、ネギ）を中心に、在来種の里芋、もてネギなどを、自然農法で栽培している。野菜の旬にこだわります。 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプを通して、福島県内の農家のネットワーク強化は元より、県外の人をたち、異業種の人たちにも、福島農家を知ってもらう機会になればと思います。まずはお互いを知る考動。次に知ってから実践の行動。そして、福島ファーマーズだからこそその幸動にする。 まずは、小規模ながらも、各地域でこの動きを産み出すのが、福島ファーマーズのメンバーです！ ⑥ いわきの赤い彗星・自然農法の白石さんは、地産地消を知産知消にしたいと言います。人を知りその背景を知り、モノを介した心の交流と親戚のような温かいお付き合いが生まれます。彼の周りには穏やかな笑顔が常に集まります。
会津の生産者の兄貴的存在。 会津農書の400年の伝統を守る 心優しい漢 	① 長谷川純一 ② 会津若松市 ③ 人と種を繋ぐ会津伝統野菜 ④ 江戸時代より伝え続けられる、在来種、固定種の会津伝統野菜（小菊南瓜・余蒔胡瓜・荒久田莖立・会津丸茄子）を栽培期間内農薬不使用で育てています。 ⑤ 「食とは命をつないで行く事なのだ」 「売れない野菜を作る」その不安よりも「自分が残さなければ、次世代の子供たちに会津の味を残してやれない」ことに危機感を感じ、農業の『食』の地域の未来を守ることを目指しています。会津の農業高校の学生さん達と一緒に「会津の伝統野菜を育て種を守って行く」取り組みもしていますが、地域の枠を超えて、もっと福島ならではの活動を広めていきたいです。 ⑥ 伝統野菜のはせじゅんさんは、とにかく皆の兄貴的な存在で、彼のモノづくりへの厳しさと優しい人柄は、高校生をも魅了しています。種をつなぎ、伝統をつなぎ、明日へと希望をつなげます。

別紙：福島ファーマーズ・キャンプの主な参加者のごく一部のご紹介

顔写真と事務局からの紹介文	① 名前 ② 活動拠点 ③ 所属団体など ④ 主な生産物と特徴 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加するにあたってのメッセージ ⑥ 事務局コメント
農家さんが来年も安心して種をまけるように・・・とスーパー商人（あきんど）は、顧客視点のマーケティング実践中 	① 廣田拓也 ② 二本松市 ③ 株式会社 GNS／NPO 法人 Leaf ④ えごま、お米、雑穀などの穀物加工品を中心に、ドライフルーツやドライベジを活用した食雑貨品の製造・販売。商品企画も手掛ける。 ⑤ 素晴らしい福島の『モノ』『コト』を加え、美味しく食べる＋作る楽しさを皆様に届けたい。生産者と消費者を繋ぐ架け橋でありたいというも考えております。 ⑥ すでに福島ファーマーズ・キャンプで出会った方々との連携で商品開発の相談役的存在になっています。冷静な市場分析と肌で受け取る顧客の想いから、的確に売れる商品開発を得意とする、農家さんに寄り添い叱咤激励を続けて共に走り続ける、まさにスーパー商人（あきんど）です。
日本一なんて小さい・・・と、一気に世界一を目指す桃農家。ギネス達成はすぐそこ！ 	① 古山浩司 ② 福島市 ③ 古山果樹園 ④ とにかく甘い、桃とりんごを作っています。 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加して、ブランドの構築、高価格帯販路の開拓を行いたい。 福島だからこそできることがある、 福島だからこそやれることがある。 震災より5年が経過して未だ何もできていないのであれば、やるべきです。いつやるの？ いまだべ～(笑) ⑥ 口に入れた瞬間、その味に圧倒されます。そして、畳みかけるような彼の明るさと果樹への愛情に触れて、その味にさらに納得します。
夫婦二人三脚で、まじめに取り組む果樹農家 	① 武藤喜幸・慶子 ② 二本松市 ③ マルハラ果樹園/羽山果樹組合 ④ 竹を粉状にして肥料にする、バイオケミカルクリーン農法と減農栽培で安全安心、美味しいリンゴやサクランボを作っています。 ⑤ これからも美味しい果物を届けていきます。 ⑥ 福島市の佐藤泉さんからのご紹介で参加してくださった、新米果樹農家さんです。福島といえばフルーツということに誇りを持っていらっしゃる感じが、ひしひしと伝わってきます。
農業のテーマパークを起点に新たな絆をはぐくむ福島農業のリーダー 	① 元木 寛 ② いわき市 ③ 株式会社ワンダーファーム ④ 私達は福島県いわき市で地域の農家と連携した新しい農業のテーマパーク『農と食の体験ファーム ワンダーファーム』を運営しております。 農業現場がこれまでのように作って出荷するだけのものではなく、地域のそこにしかない新たな価値を提供する舞台として、より多くの農家・地域の方々と連携した形を作り上げていくところです。 今後私たちは地域の農家との連携をいっそう密にし、担い手の育成や農業・農村地域の活性化に向けて様々な取り組みを行って参ります。 ⑥ 元木さんは、トマトランドいわきの活動を更に飛躍させて、農業を中心としたまさにワンダーがフルに詰まった体験ファームを新たに作りました。すでに県内の生産者さんがこの場所でマルシェを行うなど、数々の新しい取り組みの舞台となっています。首都圏から東北への玄関口にこのようなファームがあることは、東北の生産者にとっても意味あることで、県外の生産者さんも多く訪れて県内の生産者さんとの交流がこの場所から始まっています。

別紙：福島ファーマーズ・キャンプの主な参加者のごく一部のご紹介

顔写真と事務局からの紹介文	① 名前 ② 活動拠点 ③ 所属団体など ④ 主な生産物と特徴 ⑤ 福島ファーマーズ・キャンプに参加するにあたってのメッセージ ⑥ 事務局コメント
農家の三女は、 誇り高き農業女子になりました。 今では若い子供の憧れの存在 	① 渡部佳菜子 ② 西会津町 ③ めごい菜農園 ④ ミネラル豊富な土づくりにこだわり、味が濃く、うま味の強いきゅうり、ミニトマト、ホワイトコーン、カラーピーマンなどの野菜を、除草剤未使用低農薬栽培しています。 ⑤ 就農から走り続けた 5 年の経験をさらに生かすために、県内のいろいろな農業関係者の方と共に学び、連携して新しいことにチャレンジする勇気と元気をもらいたいです。自分の作るものの良さをどう人に伝えるか、何が自分の強みなのかをじっくりと学んで今後に生かしたいです。 ⑥ 震災と時を同じくして、就農。 農業を営む両親の背中をみて育ち、小学生の頃から農家を志して農業短大を卒業したのが 2011 年 3 月 9 日。 積極的に自分の野菜を売り込みに行くバイタリティと、マルシェなどでは大人気の笑顔で、これからの福島農業のリーダー的存在になること間違いなし。今後も注目です！

3. Cozy Beauty

- ・ 地域からヒット商品を生み出してきた「東の食の会」がプロデュースし、「チームふくしまプライド。」のメンバー、さらには一般の消費者にも広く受け入れられ楽しめる福島産のヒット商品を開発していく
- ・ 第一弾として、福島産の米と粃（こうじ）だけからなる、米粃の美容ドリンク「Cozy Beauty」を発売。斬新なデザインで、今業界注目の発酵食品のイメージを一新し、美容意識の高い女性をターゲットにヒット商品を目指す。



・女性に大人気のスーパー発酵フード

甘酒というと、正月に飲む温かい甘い飲み物……。そんなイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか。しかし、もともとは甘酒な夏の季語。暑い夏に飲む古来からのいわば栄養ドリンクでした。昔から、甘酒のもつ粃の力は日本人に愛されてきており、近年では女性達のスーパーフードとして注目を浴びています。

その甘酒が、新たに9月8日から粃の美容ドリンクとして生まれ変わります！

Cozy Beauty01: Intense は福島県産のもち米を使用した米と粃（こうじ）から作られたドリンクです。濃縮タイプとなっており、好みより水や豆乳、牛乳などで3倍程度薄めて飲んで頂くほか、料理の隠し味、砂糖の代用品としてご利用頂けます！

【プロデュース】一般社団法人 東の食の会

【製造・販売】株式会社フクイチ（福島県福島市）

【取り扱い先】チームふくしまプライド。(<http://store.shopping.yahoo.co.jp/hajimeppe/>)

【希望小売価格】504（コオジ）円

【本商品に関するお問い合わせ】株式会社フクイチ 024-554-2911